

主要事業個別シート(第2次実施計画／H27・28年度)

ver.1.01

①基本事項	計画コード	事業名	部名	医療センター事務局
	27007	病院総合情報システム更新事業	室名	医事管理室
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財	会計
	基本施策	02:地域医療の充実	務	款
	施策の方向	02:医療センターの診療体制の充実と経営健全化	科	項
	戦略プロジェクト	-	目	目
事業予定期間		H 27 ～ H 32 年度	主な根拠法令要綱等	

②目的・概要	対象	患者、職員
	目的	病院総合情報システムの更新に際し、医療の質の向上や患者サービスの向上のために、現行システムであるフルオーダーリングシステム機能に、電子カルテ機能やフィルムレス機能を加えた、新システムを導入するものである。
概要	概要	現行システムは、平成20年9月に導入し、平成25年8月に契約期間の5年を満了後、平成27年8月の保守対応期限まで延長を予定し運用している。今回、保守対応期限の到来により、病院総合情報システム(ソフトウェア・ハードウェア)の更新を行うものである。

③ 年度別事業計画

平成27年度		平成28年度				
○病院総合情報システムの更新 ・ハードウェア サーバ、パソコン、プリンター等の更新 ・ソフトウェア 電子カルテシステム、フィルムレス機能、透析システム、リハビリシステム等の導入 医事会計システム、看護支援システム等の更新 ・ネットワーク環境の整備		○病院総合情報システムの維持・管理				
計画額	事業費	81,100千円	68,700千円			
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	81,100千円	68,700千円			
	一般財源	0千円	0千円			
予算額	事業費					
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	0千円	0千円			
期間内総事業費(H27・H28)①		149,800千円	期間外事業費(H29以降)②	0千円	総事業費 (①+②)	149,800千円

④指標			平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)
	①	名称	病院総合情報システムの更新	更新	維持・管理
		補足			
	②	名称	患者待ち時間	15	13
		患者の会計等の待ち時間をサンプルにより比較する 平成26年度 会計待ち時間 約20分			
	③	名称	レセプト返戻件数率	4	3
		レセプト請求に不備があると、審査機関から差し戻し(返戻)があり、再提出が必要となる。平成25年度レセプト返戻率 6%			
	④	名称			
		補足			
			計画値		
			単位		

事務事業評価シート

H27(主要事業)

①基本事項	計画コード	事業名		部名	医療センター事務局	
	27007	病院総合情報システム更新事業		室名	医事管理室	
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造		財	会計	13:病院公営企業会計
	基本施策	02:地域医療の充実		務	款	収1:病院事業費用
	施策の方向	02:医療センターの診療体制の充実と経営健全化		科	項	01:医業費用
体系	戦略プロジェクト	-		目	目	03:経費

②目的・概要	対象	患者、職員				
	目的	病院総合情報システムの更新に際し、医療の質の向上や患者サービスの向上のために、現行システムであるフルオーダーリングシステム機能に、電子カルテ機能やフィルムレス機能を加えた、新システムを導入するものである。				
	概要	現行システムは、平成20年9月に導入し、平成25年8月に契約期間の5年を満了後、平成27年8月の保守対応期限まで延長を予定し運用している。今回、保守対応期限の到来により、病院総合情報システム(ソフトウェア・ハードウェア)の更新を行うものである。				

③指標	①	名称	病院総合情報システムの更新	計画値	27年度		28年度	
		補足		実績値	更新		維持・管理	
				単位	安定稼働			
	②	名称	患者待ち時間	計画値	15		13	
		補足	患者の会計等の待ち時間をサンプルにより比較する 平成26年度 会計待ち時間 約20分	実績値	10			
				単位	分		分	
	③	名称	レセプト返戻件数率	計画値	4		3	
		補足	レセプト請求に不備があると、審査機関から差し戻し(返戻)があり、再提出が必要となる。平成25年度レセプト返戻率 6%	実績値	5			
				単位	%		%	
	④	名称		計画値				
		補足		実績値				
				単位				

④事業の計画・実績	年度計画				年度実績				
	○病院総合情報システムの更新 ・ハードウェア サーバ、パソコン、プリンター等の更新 ・ソフトウェア 電子カルテシステム、フィルムレス機能、透析システム、リハビリシステム等の導入 医事会計システム、看護支援システム等の更新 ・ネットワーク環境の整備				○病院総合情報システムの更新 ・ハードウェア サーバ、パソコン、プリンター等の更新 ・ソフトウェア 電子カルテシステム、フィルムレス機能、透析システム、リハビリシステム等の導入 医事会計システム、看護支援システム等の更新 ・ネットワーク環境の整備				
	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	1,517	平均給与額×③
		国庫支出金		0			一般職員人件費 ②	1,517	
		県支出金		0			所要人員 ③	0.20	
		地方債		0			臨時職員人件費 ④	0	
		その他	81,100	80,993	55,923		受益者負担額 ⑤		
		一般財源	0	0	0	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥	
		再掲	翌年度への繰越額						
		掲	前年度からの繰越額		80,993				
		総人件費		①	1,517				
		総コスト		⑥	57,440				

⑤事業の評価	【事業の成果】		総合判定
	新システムの導入により、各部門が連携することで患者情報が一元管理されるとともに、会計の待ち時間も短縮することができ、患者サービスの向上が図られた。		
	※会計の待ち時間＝診察終了時から請求書発行までに要する平均時間 平成26年度 約20分 → 平成27年度 約10分 半減		
⑤事業の評価	【反省点・課題】		A 順調に進んだ
	紙カルテから電子カルテに移行することにより、平成27年度のレセプト返戻件数率は5%となり、平成25年度の6%と比較し減少したが、計画値である4%を達成することはできなかった。		
⑤事業の評価	【改善の方向性】		
	電子カルテのメリットを有効に活用しながら適切なレセプト作成を徹底することにより、医業収益の確保に努めていく。		
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 医事管理室長 落合 浩